

平成28年度「デートDV予防学習会講師派遣事業」を実施しました

大崎市で設置している男女共同参画相談室に寄せられる相談では、夫婦・男女間の問題と暴力に関する相談が増加傾向にあり、ドメスティック・バイオレンス（以下「DV」という。）は年齢や結婚、交際の期間に関わらず発生しています。また、若い世代の恋人間の暴力（以下「デートDV」という。）も起きており、将来のDV被害を防止するためにもデートDVへの対策が求められています。

このことから、市では市内の各市立中学校へ講師を派遣し、若い世代からお互いの人権について考え、良好なコミュニケーションを身につける機会として「デートDV予防学習会」を開催し、DV防止への意識向上と啓発をおこないました。

◇平成28年度 デートDV予防学習会実施状況

	開催日時	場所	対象・参加人数
1	6月17日（金）	古川西中学校	3学年 47名
2	6月29日（水）	古川北中学校	全校生 252名
3	7月 1日（金）	鹿島台中学校	3学年 109名
4	9月30日（金）	鳴子中学校	全校生 105名
5	10月13日（木）	三本木中学校	全校生 230名
6	10月18日（火）	田尻中学校	3学年 97名

- ◇講話内容：①『HAPPYなコミュニケーションのためにデートDVを知ろう！』
②中学校の先生方を交えたロールプレイ
『コミュニケーションのコツ
「NO」の言い方（断り方）を身につけよう！』

◇講師：DV・デートDVファシリテーター 門間 尚子氏

【学習会風景】



講師：門間尚子氏



音楽室にて



体育館にて



ロールプレイの様子

◇アンケートの感想から

<生徒の感想>

- ・「講師の先生の気持ちや大切さがしっかりと伝わってきた。」
- ・男女の付き合いだけでなく、人としてどう付き合うか、相手を大切にする付き合い方を教えてもらったのでよかった。」
- ・「実際の事例なども交えて、デートDVを身近に感じられた。」など。

<学校の感想>

- ・「生徒の中には馴染みのないテーマや内容で戸惑っている子もいたが、分かり易い講話だった。」
- ・「コミュニケーションの取り方について具体的に話をしてもらったうえで、デートDVの講話をしてもらったので生徒にも分かり易かったのでよかった。」
- ・「毎年開催できたらいいと思う。」など。

大崎市では平成29年度もDV防止と被害者支援の充実を目的に、中学校が実施するデートDV予防学習会へ講師を派遣し、若い世代が被害者や加害者とならないための学習の機会を積極的に推進していきます。